

川崎市外国人市民代表者会議



KAWASAKI CITY
川崎市

ニュースレター No. 53

編集・発行：市民・子ども局人権・男女共同参画室 2015年3月31日発行

(日本語) <http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/60-7-2-0-0-0-0-0-0.html>

(やさしいにほんご) <http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000042748.html>

かわさき市民祭りに参加しました

11月1日～3日に開催された第37回かわさき市民祭りの1日目と2日目に、今年も外国人市民代表者会議のメンバーが参加しました。

初日は強い雨と寒さであいにくの天気でしたが、私たちのテントでは温かい世界のお茶の試飲や毎年恒例の子ども向けの魚釣りゲームなどをし、市民の方たちとの交流を深めることができました。魚釣りゲームは代表者が手作りした魚のかたちをした袋のなかに、お菓子や文房具、防災グッズなどが入っていて、子どもたちは目をキラキラさせながら竿を手にとり、どの魚を釣るのかドキドキワクワクしながらゲームを楽しんでいました。

2日目は気持ちのよい秋晴れとなりました。2日目には、世界のお茶や魚釣りゲームにくわえ、パネルを使った代表者会議の活動紹介や代表者が持ち寄った飾りなどの展示もできました。また、恒例のパレードでは民族衣装を着て、シャボン玉やジャグリングなどのパフォーマンスをしたりしながら、沿道の観客に笑顔で元気に代表者会議のアピールができました。



今年も私たちのテントに多くの方が訪れてくれたことに感謝する一方、お祭りのときだけでなく、日常でも多くの方々と交流ができればと思いました。

そのだ いずみ べあとりす
(園田 泉 ベアトリス)

多文化フェスタさいわいに参加しました

11月8日(土)、幸市民館にて多文化フェスタさいわいが開催されました。外国人市民代表者会議の代表者たちは11月16日(日)に開催されたオープン会議のPRもかねて参加し、世界のクイズやじゃんけん大会で多くの市民とふれあうことができました。

会場では、日本、中国、南米のお茶が振る舞われたり、折り紙や書道の体験ができたりました。また、ステージでは民謡やいろいろなジャンルのダンスの公演もありました。とくに、そのなかでもポリビアの民族舞踊はとても印象的でした。雨にも負けず多くの人が会場の雰囲気盛り上げてくれていて、他の地域でも異文化にふれる機会がもっと増えればと思いました。



こん みんすく
(孔 敏淑)

おーぶんかいぎ かいさい 〈オープン会議を開催しました〉

2014年度のオープン会議が11月16日(日)に中原市民館で開催されました。オープン会議は、普段、代表者会議で審議していることを紹介し、代表者以外の参加者からの意見を聞き、代表者会議での審議の参考にすることを主な目的としています。

今年度は、全体で約120名の参加者があり、14時から17時まで約3時間の会議を行いました。会議の前半では、代表者の孔敏淑さんとケゼンギア エドワードさんが第10期で予定している審議テーマの紹介と代表者会議のこれまでの歩みを振り返る基調発表をしました。参加者のアンケートでは「代表者が現在とりあげているテーマを過去にさかのぼって紹介していたのがとてもわかりやすかった。過去の提言をふまえつつ、新しい視点をくわえ、よい提言をつくってください」といった感想をいただきました。

会議の後半では、パネリストに、代表者経験者の金熙淑さん、中森 ジュリア みどりさん、王 平さん、現代表者の園田 泉 ヘアトリスさん、日本大学准教授の岡本 奈穂子さん、コーディネイターにお茶の水女子大学名誉教授の宮島 喬さんをお迎えし、「代表者会議のこれまでの成果と今後の課題——第10期をむかえて、あらためて意味を問う」というタイトルでパネルディスカッションを行いました。パネルディスカッションでは、これまで代表者会議に深く関わってきた方たちから、それぞれの経験をふまえた貴重なお話を聞くことができました。また、代表者への思いのこもったメッセージやアドバイスもたくさんいただきました。参加者からも「基調発表とは違いパネリストのみなさんの自身の言葉で聴けたのがよかったです」といった感想をいただくなど、とても好評でした。質疑応答は、たくさん質問をいただきましたが、やや時間が短かったこともあり、残念ながらすべての質問にお答えできませんでした。来年はもう少し参加者からの質問や意見を受けられるように工夫できればと思います。



また、会議の参加者同士が相互に交流を深めることも、この会議の目的の1つです。今年度も会議終了後に交流パーティーを開催し、多くの日本人、外国人の方たちが参加してくれました。短い時間ではありましたが、参加者のみなさんと有意義な交流ができました。

今回、オープン会議に初めて参加しました。代表者会議のメンバーが紹介した基調発表や後半のパネルディスカッションを通じて、代表者会議の今までの歩みや成果、そしてまだ残っている課題も再確認でき、外国人市民として解決を求めただけではなく、自ら努力し、周り協力しなければいけないと感じました。

また、会議では、代表者会議や外国人に対する厳しいご意見もありました。母国のドイツでは長年にわたって外国人市民の社会統合が大きな話題になっています。「実際に『外国人』としての生活を体験してみたい」ということが、私が日本に来た理由の1つでもあります。さまざまな意見の自由ももちろん大切だと思いますが、生まれた場所や肌の色、考え方の違いを問わず、みんな同じ人間であるということをお互いに理解し、尊重し合うことも大切ではないでしょうか。

(ディットマー タニエラ)

◇部会の報告◇

■ 福祉教育部会

福祉教育部会では、ここまで乳幼児の子育てや学校、高齢者の介護、年金と保険といったテーマについて審議してきました。1年目の審議も終わり、いよいよ2年目は提言をまとめていく作業に入ります。ここからはオープン会議でいただいた貴重な声も参考にしながら、あらためて全員で話し合い、提言をまとめていきたいと思っています。

提言をまとめていく際には「すべての外国人市民の代表である」ということを第一に考えながら、みんなが暮らしやすいまちづくりに貢献できればと思っています。

(福祉教育部会 部会長 園田 泉 ベアトリス)

■ 社会生活部会

社会生活部会では3つのテーマについて審議をしました。

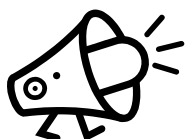
1つ目は、介護分野についてです。事務局から高津市民館で外国人の就職相談会・面接会の情報を提供してもらい、担当者に参考人として来ていただくのがよいのではないかとということになりました。

2つ目は、起業・創業支援についてです。川崎市には「創業フォーラム」や「かわさき起業家塾」、「創業支援セミナー」といった支援制度がたくさんあることがわかりました。ただし、このテーマは、支援を必要としている人が必ずしも多くないこともあり、他の審議テーマを優先することにしました。

3つ目は、年金制度についてです。年金の制度は複雑です。事務局からの説明でだいぶ理解することができましたが、その一方で新たに浮かんできた疑問点もあります。年金制度に関しては、代表者の関心も高く、提言の有力な候補になりそうです。

審議スケジュールも前半が終わりました。メンバーとのチームワークも確実によくなってきたので、後半も全員で丸となってがんばりたいと思います。

(社会生活部会 部会長 任 家林)



かいぎ ほうちょう 会議を傍聴してみませんか？

ねんど だいひょうしゃかいぎ について
——2015年度の代表者会議の日程——

場所：川崎市国際交流センター (東急東横線・目黒線 元住吉駅から徒歩約10分)

地図：<http://www.kian.or.jp/accessmap.shtml>

時間：午後2時から午後5時まで

第1回	第1日	4月26日(日)	第3回	第1日	10月18日(日)
第1回	第2日	5月24日(日)	第3回	第2日	12月6日(日)
第2回	第1日	6月21日(日)	第4回	第1日	1月17日(日)
第2回	第2日	9月13日(日)	第4回	第2日	2月14日(日)

会議は、誰でも傍聴すること(聞くこと)ができます。ぜひ代表者会議に来てみてください!

オープン会議は、11月15日(日)に開催します。※時間と場所は未定です。

■ コラム 世界の祝日——「メーデー」って知ってる？

4月になって新しい年度が始まったばかりですが、ゴールデンウィークが待ち遠しいですね。海外では日本のように5月に「憲法記念日」や「みどりの日」があるわけではありません。ですが、海外でも日本と同じように会社や学校が休みになる日がある国がたくさんあります。みなさんは、5月1日が「メーデー(May Day)」と呼ばれているのをご存知でしょうか？

メーデーは、もともとはヨーロッパで春の作物収穫や夏の豊作を祈ってお祝いする五月祭でした。もちろん、今でもそのような伝統的な風習が残る国もありますが、現在では一般的には「労働者の日(Labour Day)」として知られています。そのきっかけは、120年ほど前にさかのぼります。当時、産業革命によって労働者の1日の平均労働時間は12～14時間ととても厳しいものでした。そのような中で、1886年の5月1日にアメリカで労働者たちが1日8時間労働制を求めて労働者の権利を主張したことが、メーデーが「労働者の日」として位置づけられるようになったきっかけです。

中国でも最近までは5月にメーデーを含めた7連休という長期連休がありました(現在は、3日間のプチ連休になってしまいました)。日本ではあまり馴染みのないメーデーですが、世界では80以上の国で祝日とされています。また、世界にはメーデーのほかにもいろいろな祝日があります。みなさんも世界の祝日について調べてみると面白い発見があるかもしれませんね。

よう げんそう
(葉 元聡)

かわさきし しゅうほう 川崎市の情報

かわさきしがいこくじんしみんいしきじたいちようさ ほうこくしょ 川崎市外国人市民意識実態調査の「報告書」がまとまりました

川崎市では、国籍や民族、文化の違いを豊かさとして生かし、すべての人が互いに認め合い、人権が尊重され、自立した市民として共に暮らすことができる「多文化共生社会」の実現を目指しています。川崎市では2014年度に、市内に住む外国人市民の意識や実態、ニーズなどを把握し、市の施策に生かすために実態調査を実施しました。

今回の調査では、日常生活、医療・保険、子育て・教育、地域活動・市政参加、仕事、行政の対応などについて尋ねました。調査対象者は、無作為に選ばれた市内在住の18歳以上の外国人市民(日本国籍を持たない人)5,000名の方で、調査票を郵送し、そのうち921名から回答をいただきました。

「報告書」は、川崎市のホームページからご覧いただけます。また、主な項目について紹介した「報告書<概要版>」は、日本語のほか、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語、タイ語、ベトナム語に翻訳されたものがあります。

■URL : <http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/60-7-4-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

【お問合せ】

かわさきししみん きよくじんけん だんじよきょうどうさんかくしつ かわさきしかわさきくみやもとちよう
川崎市市民・子ども局人権・男女共同参画室 〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1

Tel : 044-200-2359 Fax : 044-200-3914 E-mail : 25gaikok@city.kawasaki.jp

だいひようしゃかいぎ にゅーずれたー いけん かんそう ま
代表者会議やニューズレターへのご意見・ご感想をお待ちしています。

この紙は、古紙パルプ配合率70%の再生紙を使用しています。

R70
古紙パルプ配合率70%再生紙を使用